

## ニュースリリース

日興アセットマネジメント株式会社  
世界銀行

### 日興アセットマネジメント、世界で初めて世界銀行と協同開発したファンドを提供

～ 世界銀行債券ファンド(毎月分配型) 愛称:ワールドサポーター ～

[東京 2007年5月28日] 日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼CEO: ティモシー・マッカーシー、以下「日興 AM」)は世界で初めて世界銀行(国際復興開発銀行: IBRD、格付け: AAA/Aaa)の協力を得て、新興国通貨建ての世界銀行債券(世銀債)を主要投資対象とする、「世界銀行債券ファンド(毎月分配型) 愛称:ワールドサポーター」を開発しました。当ファンドは、世界銀行の進める貧困撲滅への挑戦を支援するとともに、新興国向けの投資機会を個人投資家の皆様にご提供します。当初の募集は、6月5日より千葉銀行にて行い、日興 AM が6月21日に設定、運用を開始します。

世界銀行は、世銀債の発行を通じて調達した資金を活用し、新興国の持続可能な成長や、生活水準向上の活動のための融資を行っており、教育、保健、環境プロジェクトへの融資を通じて、こうした国々の社会基盤の整備を行っています。今回開発された「ワールドサポーター」は、世銀債に投資する社会的責任投資(SRI)ファンドであり、当ファンドを通じて、投資家の皆様は発展途上国支援という社会貢献を行うことができます。

国内の投資家のニーズに合った商品開発に努めている日興アセットマネジメントによって設計された「ワールドサポーター」は、複数の新興国通貨建ての世銀債に分散投資することで、リスクの低減を目指すと同時に、通貨の値上がり益が期待できる高金利債券に投資するファンドです。また、短期債券を中心とした投資により金利変動リスクの低減を図ります。当ファンドは、投資家の皆様に毎月安定した分配金をお支払いすることを目指して設計されています。

世銀債への投資を通じた支援に加え、当ファンドから受け取る信託報酬の一部を、特に子供のための保健医療、教育支援など発展途上国援助に重点的に取り組んでいる国際機関関連団体や基金等へ寄付します。

日興 AM の取締役会長兼 CEO のティモシー・マッカーシーは次のように述べています。「この度、国際的な復興開発・支援を長らく主導してきた歴史を誇る世界銀行の協力を得て一般投資家向けのファンドを開発し、新興国の未来を支援できることをとても嬉しく思います。日興 AM は、国内で初の SRI ファンド『日興エコファンド』をはじめとし、今回で合計 8 本の SRI ファンドを揃え、その合計額は約 382 億円\*に上ります。今後も投資家の皆様から信頼される CSR のリーディングカンパニーを目指すと共に、質の高い金融サービスの提供に尽力していきます」。

世界銀行のトレジャラー兼財務担当副総裁のケネス・G・レイは次のように述べています。「世界銀行は、このたび日興 AM とともに、幅広い新興国通貨への投資を可能とした画期的なファンドを開発することができ大変嬉しく思います。このファンドに投資することにより、投資家の皆様は AAA 格の世銀債の高い信用力を享受しつつ、発展途上国の人々の生活水準の向上を目指す世界銀行の活動をご支援頂けるのです」。

\*2007年5月23日現在